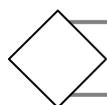


(4) 顔が見える大学づくり、積極的な情報発信



各学部等の個性・特色の確立、広報・地域連携機能等の強化

[今後の方向と目標]

県政と連携した教育・研究・社会貢献の活動状況について、インターネットを活用した積極的な情報発信を行い、県民や企業に親しまれる顔が見える大学づくりを推進する。また大学の取組に対して外部の評価を受け、大学のブランド力の向上を図る。

特に、以下の事項を、取組に関することをはじめとした具体的な目標とする。

認証機関による大学評価を通じた大学の質の向上（平成21年度）

[施策の取組]

外部意見を大学運営に反映させるため、経済団体・マスコミ等との意見交換、卒業生・企業へのアンケートの実施等を行う。

各部局の個性・特長の確立と大学全体のブランド力向上戦略を検討する。

これまでの自己点検評価・外部評価に加え、大学の教育研究等の総合的な状況について評価を受けるため、平成21年度に認証機関による評価を受け、結果を公表する。

[これまでの主な取組]

積極的な情報発信

ホームページやキャンパスガイド等により、積極的な情報発信を行い全学的な広報を推進する。

点検・評価による大学運営の質的向上

第2期中期計画の自己点検評価を行うとともに、外部評価機関である、兵庫県立大学評価委員会の評価を受け、評価結果の大学運営への反映と評価結果の公表を通じた質の向上を図る。

マスコミ等との意見交換会の開催（H21）

外部意見を大学運営に反映させるため、兵庫県編集部会（マスコミ）との意見交換会を開催した。